

平成 29 年度 強度行動障害支援者養成研修

基礎研修・実践研修

開催要綱

1 目的

行動障害を有する者のうち、いわゆる『強度行動障害』を有する方は、自傷、他害行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活に困難が生じているため、事業所での受け入れが消極的であったり、身体拘束や行動制限などの虐待につながる可能性も懸念されるところです。

一方、障害特性の理解に基づく適切な支援を行なうことにより、強度行動障害が低減し、安定した日常生活を送られるなどの支援の有効性も報告されていることから、適切な支援を行なう職員の人材育成を目的とする研修を実施します。

2 実施主体

社会福祉法人 栗原秀峰会（宮城県より事業指定を受けて実施）

3 開催日時

基礎研修：平成 29 年 11 月 9 日（木）～ 11 月 10 日（金）

実践研修：平成 29 年 11 月 30 日（木）～ 12 月 1 日（金）

4 場所

エポカ 21 多目的ホール『虹の間』（2F）

（栗原市志波姫新熊谷 279-2） ＊ 東北新幹線 くりこま高原駅 東口徒歩 1 分

5 受講対象

（1）県内の障害者総合支援法に基づく指定障害福祉サービス事業所、指定障害者支援施設、児童福祉法に基づく指定障害児通所支援事業所、指定障害児入所施設、指定相談支援事業所に従事している者。

（2）2 日間全ての日程を受講できる者。

（3）実践研修については、上記に加え強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）を修了した方を対象とします。

以前に基礎研修を修了された方につきましては、基礎研修の修了状況の確認を行ないますので、受講申込書と併せて修了証の写しを送信して下さい。

6 募集定員

基礎研修：30名 実践研修：20名（いずれも先着順）

7 受講料

基礎研修 15,000円

実践研修 15,000円

8 申し込み方法・問い合わせ先

(1) 受講申し込み方法

受講申し込み用紙に記載しFAXにてお申し込み下さい。

(2) 問い合わせ先

〒989-5173 宮城県栗原市金成梨崎道ノ上7-1

社会福祉法人 栗原秀峰会

強度行動障害支援者養成研修事務局

担当：伊藤隼人 菅原卓哉

TEL：0228-42-3432 FAX：0228-42-3433

9 申込み締切り

平成29年10月23日(月)まで

10 受講決定の手続き

受講の決定は先着順とし、受講希望者が多数の場合には事務局にて受講の可否を決定し、ファクシミリにて通知いたします。

受講決定後、受講料の振り込みをお願いいたします。振込の手続きにつきましては、受講決定通知と併せてお知らせいたします。

なお、受講料の振り込み後に都合によるキャンセルがあった場合の返金は一切いたしません。キャンセルの無いようお願いいたします。

* 受講決定などの選考結果等に関するお問い合わせには、一切お応えすることができませんのでご了承下さい。

11 修了証の交付

2日間の全日程カリキュラムを修了された方には、『修了証書』を交付いたします。

なお、研修中における遅刻・早退・中抜け等がある場合は、修了証書の発行ができませんのでご注意願います。

また、私語・居眠り等、著しく受講態度が悪いと判断した場合につきましては、欠席の扱いとみなす場合があります。

12 その他

(1) 会場建物内は、昼食の持ち込みができません。昼食は、会場併設のレストラン等をご利用下さい。

(2) 会場の駐車スペースには台数の限りがありますので、出来るだけ公共交通機関を利用してお越し下さい。

(3) 会場には宿泊施設がございますが、宿泊等のご案内や斡旋はいたしておりませんので、各自で手配をお願いします。

●基礎研修日程・内容

【1日目】 11月9日(木)

時間	内容	担当者
9:00~9:15	受付け	
9:15~9:30	開会・オリエンテーション	
9:30~10:00	講義1 『強度行動障害って何だろう?』 ~私たちのこと知ってほしい~	障害者相談支援センターあらいび 主幹 千葉 茜
10:00~12:00	講義2 『自閉症 [※] ・外傷障害について』 ~文化を知り歩み寄ろう~	(株)アム療育・研修センター 専務取締役 臨床心理士 猪又 初恵 氏
12:00~13:00	昼食休憩	
13:00~14:00	演習1 『情報収集とチームプレイ』 ~お互いに共有しよう~	ほっとさわベ1 主査 二階堂 俊司
14:00~15:00	演習2 『固有のコミュニケーション』 ~思いは伝わりにくいんです~	ステップ 係長 菊池 健太郎
15:00~15:30	講義3 『制度の理解とサービス提供』 ~暮らしを支える仕組み~	障害者相談支援センターあらいび 所長 菅原 一住子
15:30~16:00	講義4 『虐待防止と身体拘束』 ~予防は支援の質の向上から~	すぶりんぐ 所長 皆川 由美
16:00~17:30	演習3 『氷山モデルで行動の真髄を知る』 ~本当の理由を考える~	ほっとさわベ1 副所長 菅原 卓哉

【2日目】 11月10日(金)

時間	内容	担当者
9:00~9:30	講義5 『チームアプローチとリスク対応』 ~記憶より記録~	ほっとさわベ1 副所長 菅原 卓哉
9:30~10:00	講義6 【実践報告】『幼児期の支援の実際』 ~将来に向けて~	(株)アム療育・研修センター 代表取締役 大宮 弘人 氏
10:00~11:00	演習4 『行動の背景にあるもの』 ~感覚の違いを体験しよう~	ほっとさわベ2 係長 高橋 直樹
11:00~12:00	講義7 『強度行動障害と医療』 ~医療的アプローチ~	宮城県子ども総合センター 所長 小野寺滋実 氏
12:00~13:00	昼食休憩	
13:00~15:00	講義8 『構造化で文化をつなげよう』 ~環境を整えることの大切さ~	(株)アム療育・研修センター アカデミー長 臨床心理士 片瀬 道 氏
15:00~15:30	講義9 【実践報告】『成人期の支援の実際』 ~強みを生かして~	ステップ 係長 菊池 健太郎
15:30~17:00	演習5 『整えられた環境での活動』 ~分かるとできるんです~	ほっとさわベ1 主査 二階堂 俊司
17:00~	修了式	

●実践研修日程・内容

【1日目】 11月30日(木)

時間	内容	担当者
9:00~9:20	受付け	
9:20~9:30	開会・オリエンテーション	
9:30~10:00	講義1 『行動障害のある人の暮らしを支えるために』 ～支援のスタンダード～	ほっとさわべ1 副所長 菅原 卓哉
10:00~10:45	講義2【実践報告】 『支援の実際①』 ～日中活動～	ほっとさわべ1 主 査 二階堂 俊司
10:45~11:45	講義3【実践報告】 『支援の実際②』 ～家族の思い～	(株)アム療育・研修センター 代表取締役 大宮 弘人 氏
11:45~13:00	昼食休憩	
13:00~16:30	演習1 『特性理解とプランニングⅡ』 ～強みを生かした支援～	ほっとさわべ1 副所長 菅原 卓哉

【2日目】 12月1日(金)

時間	内容	担当者
9:00~11:00	演習2 『記録に基づく支援』 ～危機対応と虐待防止に向けて～	障害者相談支援センターあらいぶ 主 幹 千葉 茜
11:00~12:00	講義4【実践報告】 『支援の実際③』 ～入所施設～	みずきの郷 ひかり苑 支援課長 小林 教孝 氏
12:00~13:00	昼食休憩	
13:00~13:45	講義5【実践報告】 『支援の実際④』 ～余暇活動～	ほっとさわべ2 係 長 高橋 直樹
13:45~16:15	演習3 『特性理解とプランニングⅠ』 ～楽しい外出となるように～	ほっとさわべ1 主 査 二階堂 俊司
16:15~	修了式	

ファクシミリ施行 添書不要

宛先：社会福祉法人 栗原秀峰会 強度行動障害支援者養成研修事務局 宛 FAX 0228-42-3433	発信日	平成29年 月 日
---	-----	-----------

平成29年度 強度行動障害支援者養成研修【基礎 / 実践研修】受講申込

法人名		事業所名	
		事業所種別	
ふりがな		ふりがな	
管理者名		連絡者名	
事業所所在地	〒 -	TEL	
		FAX	
		メール	

受講希望者名	(ふりがな) 氏名	性別	生年月日	職名	経験年数①	経験年数②
				昭和 平成 年 月 日		年 ヶ月
名	現住所：					

ご希望の研修を○で囲んで下さい

基礎・実践研修 どちらも	(11月9日~11月10日) 基礎研修のみ	(11月30日~12月1日) 実践研修のみ
-----------------	--------------------------	--------------------------

受講を希望します

- * 経験年数①は、障害者支援に従事した年数をお書き下さい。
- * 経験年数②は、強度行動障害の方の支援に携わった年数をお書き下さい。
- * 現住所は、受講者自身が現在お住まいの住所をお書き下さい。
- * 申込みにつきましては先着順となります。定員に達した場合は締切り期日前に受付を終了しますのでご了承下さい。
- * 記載いただきました個人情報につきましては、本研修以外では使用いたしません。